

町会交流プラザの紹介

知識の向上、親睦、意見交換の場として発足。昨年暮れから始まって、5月で7回目を迎えました。田園調布界隈では色々な分野の多彩な人材が多いことは皆様周知のとおりでございます。趣旨に賛同して出演講師として協力して頂いていることに感謝しております。

世の多彩な中、人生の糧として潤いと幸せを頂いているという充実感は今後の人生の後押しと心強く感じております。その内容については皆様に内覧頂き今後の為に意見をいただけければと思います。

【第1回：昨12月10日】 大高 英昭会長
「町会プラザの発足の意義」

【第2回：1月10日】 黒岩 徹氏 (元毎日新

聞欧州総局長)「英国王国の危機とエリザベスII世」

【第3回：1月25日】 中村 耕造氏(本会理事)
「生まれ！いにしへの切手収集少年」

【第4回：2月25日】 秋山 昌廣氏 (元防衛事務次官)「中米、ロシア、ウクライナ世界の激動に日本を取り巻く環境」

【第5回：3月25日】 田宮 もも氏 (東京工業大学大学院)「田園調布旧駅舎再発見」

【第6回：4月29日】 宮崎 貞氏 (本会監事)「食料危機に備えるーウクライナ戦争を見てー」

【第7回：5月31日】 内田 吉昭氏 (あけぼの菓子舗 社長)「和菓子雑感」

今後、九町会の方々の中、どなたでも興味のある方はご参加ください。駅前の掲示板、会館前の掲示板等の掲示板にポスターを貼っております。

・場所：田園調布会館 (第5回を除く)
連絡先：3721-2741

(一般社団法人 田園調布会 児嶋 和歌子)

子どもたちの川柳

田園調布中学校 三年生の川柳
登校中 頭は放課後 部活動
テスト前 計画立てて 満足す
テスト中 裏があるとは 知らないで
鈴木 翔太 福井 美咲 藤本 春

新町会長・所長の紹介



落合 稔 会長
田園調布西町会

19年もの長きに会長を務めた赤羽根芳雄前会長の後を引き継ぎ、5月14日付で就任
委員：東京菊友会 理事長
大田デジカメクラブ会員
抱負：地域コミュニティーを大切に、防災・防犯に力を注ぎたい



古尾谷 誠一 会長
田園調布親睦会

12年務めた中川幹雄前会長の後任として5月21日付で就任
委員：青少年対策田園調布地区委員会会長、田園調布中学校同窓会(緑友会)会長
本務：和裁士
抱負：生まれ育った田園調布を愛し、安心安全みんなで楽しい街を作りましょう



木下 智弘 所長
田園調布特別出張所

企画経営部企画課より4月1日付で就任
出身：横浜市 (現在も)
特技：葉の説明=薬剤師
趣味：手抜き料理=レトルト食品を使用した「リメイク料理」
抱負：役人=「役に立つ人」と言われるようになること

異動 (着任)

田園調布小学校 (4月1日付)
木村 啓一 副校長
調布大塚小学校 (4月1日付)
戸村 隆之 副校長

わがまち情報 (7月~9月)

行事は変更になることもあります
7月24日(月)田園中フェスティバル
24日(月)~26日(水)
田園小わくわくスクール
8月1日(火)~10日(木)
ラジオ体操 (八幡神社)
5日(土)・6日(日)
盆踊り大会 (調布大塚)
多摩川浅間神社納涼大会 (予定)
9月2日(土)・3日(日)
田園調布八幡神社祭礼

編集委員会 (2023年4月改選)

増沢 和美 (調布大塚自治会)
稲垣 芳隆 (田園調布一丁目東自治会)
染谷 優子 (田園調布一丁目清交会)
三輪 順子 (田園調布親睦会)
守井 準子 (田園調布二丁目自治会)
児嶋 和歌子 (一般社団法人 田園調布会)
三島 通利 (田園調布親和会)
落合 雅子 (田園調布西町会)
出口 清孝 (田園調布協和会)
落合 光枝 (民生委員児童委員協議会)
原 直子 (青少年対策地区委員会)
松沢 恵 (田園調布小学校 PTA)
横山 愛 (田園調布小学校 PTA)
朝倉 菜朋子 (調布大塚小学校 PTA)
米山 まり子 (調布大塚小学校 PTA)
木元 里奈 (調布大塚小学校 PTA)
大倉 映都子 (田園調布中学校 PTA)

受章のお知らせ おめでとうございます

- 瑞宝単光章
田中 忠昭氏
元 田園調布消防団 副団長
- 藍綬褒章
山崎 国雄氏
田園調布消防団 副団長

編集後記

梅雨の合間の青空が眩しい今日この頃、コロナ禍で控えられていた行事も今年度は次々と再開！PTAでは、当日の子どもたちのキラキラした笑顔を想像しながら様々な行事の準備に励んでおります。

さて、4月より編集委員も新体制となり、今回が初めての寄稿となります。地域の皆様の新たな発見につながるよう、PTAからも発信していきたいと思っております。

田小 PTA ホームページも是非ご覧ください。



田園調布小学校 PTA

第131号 Mytown Den-en-chofu わがまち
令和5年7月 July, 2023 季刊 Quarterly
発行 地域力推進 田園調布地区委員会
編集 だんえんわがまち編集委員会
事務局 田園調布特別出張所 大田区田園調布1-30-1
TEL 03-3721-4261
http://www.city.ota.tokyo.jp/

松原忠義氏×赤羽根 芳雄氏 前 大田区長 前 田園調布西町会 会長

区政4期16年 松原忠義氏 vs 正副会長在職40年超 赤羽根芳雄氏がこの春 勇退されました。大田区と田園調布地区にどのような歴史があったか、本誌編集長 出口清孝がお二人にお聞きしました。

(2023年4月18日 大田区長室にて)

—お二人はかなり昔からの付き合いとお聞きしましたが…。

松原前区長 区長になる前、宇都宮徳馬議員秘書の頃ですから、25歳の時からです。当時、田園調布の青年部長が赤羽根さんでした。

赤羽根前会長 私は30代半ばでした。今年中に90歳になりますので、55年来の間柄になりますね。

—区長は様々な会合で田園調布グリーンフェスタのことを話題にされてらっしゃいますね。

松原氏 グリーンフェスタには随分思い入れがあります。池上地区でまちおこしの会をしていた頃です。当時千葉謙吾連合会長が、池上ではどのように賑やかにやっているのかを、相談にやってきました。千葉会長は池上の例をヒントに田園調布でもやってみようとおっしゃいました。



隈研吾氏設計の田園調布せせらぎ館
窓ガラスを通して緑を眺め、読書などを楽しむことができる。
(東急多摩川駅 徒歩1分)

赤羽根氏 それは初めて聞くことですね。

松原氏 でも人付き合いが密な



赤羽根 芳雄氏

松原 忠義氏

下町と違い、大きな邸宅の多い田園調布では、人々が集まるかは疑問でした。心配をよそに、すごい盛り上がりで感心しました。

赤羽根氏 ある時、大森・蒲田に比べ田園調布には集会施設が無いという話になりました。

松原氏 区としても住民からの意見は尊重しなくてはならないと思われました。地域の要望がせせらぎ公園内に施設を建設することとなったわけです。

赤羽根氏 それも世界的に有名な隈研吾さんの設計ですからね、「せせらぎ館」は。

松原氏 完成した時どのような苦労があったかをお聞きしたら、隈さんは「全くありません！自分としても地域への思い入れがありました」とキッパリ。

赤羽根氏 正直に言うとね、最初は本当に実現できるか疑問でした。夢は持つべきですね。

松原氏 計画では緑を守ることにかなりの神経を使いました。環境を守りながら人と人とのにぎわいをどのように創りだしていくかが課題でした。今では、読書、集会、芝生遊びなど、子どもから年配まで幅広く利用されて、実にいい雰囲気ですね。

赤羽根氏 大変人気で、なかなか集会室の予約がとれない状況です。当初、体育館も一緒に造る予定だったですよ。

松原氏 そう。しかし、2019年、台風19号がきました。

赤羽根氏 まさか、あんな洪水になるとは思ってもみなかったです。

松原氏 本当ですね。あの時は本庁に対策本部を設け、徹夜して陣頭指揮をとりました。自衛隊員もゴムボートを出して救援活動に励んでいました。ただ、被害は予想外に大きかったですね。

赤羽根氏 600戸を超える浸水被害でした。洪水って、その時はもちろん大変ですけど、後の片づけが、これまた大変なんだよね。冷蔵庫やタンス等がごみの山でした。ごみの処理を迅速にやっていたいただきました大田区には感謝しています。

松原氏 道が狭いので小型の清掃車を全部派遣して、ごみの総量は実に400トンを超えていました。

赤羽根氏 元々多摩川から灌漑用に設けた水路の水門を閉めることができなかったのが原因でした。増水により接近できなかったみたいですね。



今春竣工した田園調布防水センター
排水ポンプ遠隔操作・非常用発電装置・監視カメラ等を備える
(田園調布五丁目)

松原氏 そのようなこともあり、五丁目に水防センターが3月に竣工しました。センターと本庁とはネットでつなぎ、停電時でも随時本庁に情報が伝わります。水門も自動操作できます。

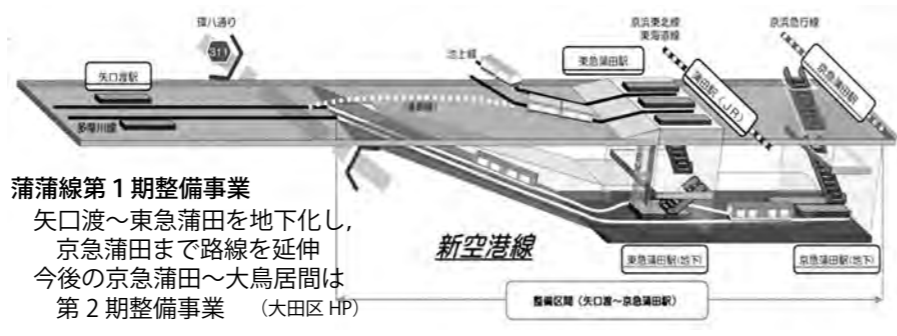
一田園調布では中央病院の建設が進められています。地域医療の拠点と期待しています。

赤羽根氏 当初地下1階、4階建ての予定でしたが、洪水のことも考慮して地階をやめて5階建てにまとまり良かったです。

松原氏 病院は災害時にも機能します。建設中の体育施設も災害時には学校の避難所に対応できない場合は、補完避難所として、これを利用するように計画しています。

一田園調布は超高齢化ですが、

松原氏 しかし、大田区の各出張所で健康状態を比較しても田園調布の人々は健康状態は良



蒲蒲線第1期整備事業

矢口渡～東急蒲田を地下化し、京急蒲田まで路線を延伸
今後の京急蒲田～大鳥居間は第2期整備事業 (大田区HP)

好です。また、挨拶をすることが重要というのです。

赤羽根氏 健康で明るく振舞えば、挨拶をするようになるのでしょう。

一さて、大田区に残された課題はざっくり何でしょうか？

松原氏 新空港線(蒲蒲線)ですね。渋谷・新宿、池袋方面から空港へは飛躍的に便利になります。第1期はなんとか進めることができました。都と区で建設費の負担割合も合意できました。

赤羽根氏 多摩川線の各駅はホームが短く拡張が困難という、難しい点もありますね。



羽田空港：羽田から海外へ、羽田から地方へと人とモノを結ぶ

松原氏 例えば下丸子駅。2つの踏切を改修し、交差する道路も修繕していきます。ここで新しい事例ができれば、他にも波及し、まちおこしが可能になると信じています。

一羽田空港がさらに国際化し、関連施設も着々と充実していますね。

松原氏 新産業創造の発信拠点として羽田イノベーションシティを令和2年にオープンしました。大田区のものづくり技術などを強化し、ヒトとモノとが集積・融合する未来志向の場です。さらに、最先端医療センターが実現予定です。

赤羽根氏 海外だけでなく羽田と地方を結ぶ強いネットワークができてきますね。

松原氏 まさに地方創生に貢献するようになります。羽田に地方のサテライトオフィスを構えて、羽田と地方、地方と地方とを結ぶように…。ちょうど、江戸時代の出島に例えています。その勢いを田園調布にも生かせるようになれば良いですね。

一まだまだお話しは尽きませんが、お二人とも、お元気で大田区および田園調布のために今後もご尽力下されれば幸いです。どうも有難うございました。

(出口清孝・記)



きますので、接続方法など難しい課題はございますが、引き続き、京急蒲田から先の第2期整備の検討についても精力的に取り組んでまいります。

4月16日(日)9時～12時 八幡神社フリーマーケット



地域の活動もコロナ前の賑わいを取り戻しつつあります。

新緑まぶしい4月16日、日曜の朝9時から田園調布八幡神社境内にて、フリーマーケット「DENCHO HACHIMA! Vol.3」が開催されました。前回より売場面積も増え、12ブース+フードトラックの出店、来場者数は400名を超える賑わいで、盛況のうちに閉会しました。

広報担当者には、すでに「次回はいつやるのか」といったお問い合わせも多数いただいております。日程が決まり次第、神社公式ホームページでお知らせいたしますので、ブックマークをよろしくお願いします。
<https://www.dencho8.com>

ぜひ次回もお楽しみに。

(田園調布西町会 落合雅子)

多摩川駅前通り 春のフリーマーケット

多摩川駅前通りでも4月23日(日)、久々にフリーマーケットが実施されました(多摩川園商栄会主催)。

しかし、今までと何か雰囲気が違うようです。その理由は、町会(協和会)の婦人部が出店していないことも知れません。高齢化もあり、お手伝いの人数が揃わないのです。

それでも、通りに面した地域住民の出店数は、出店料免除の恩恵もあり従来より増えました。家族や知人を誘って気安く出店したため、知人とのコミュニケーションの良い機会になりました。

(田園調布協和会)

田園調布一丁目東自治会 災害時要支援者訪問

5月14日(日)、警察、消防、地域包括支援センターの方々と自治会メンバーと一緒に、区から配布される要支援者名簿をもとに、20件ほど訪問した。災害時に特にお一人でいる高齢者や体の自由が利かない方など、ハンディーを持つ方に少しでも安心感と心の余裕を持っていたければとの思いで、毎年訪問活動を続けている。

これからも宜しくと感謝の言葉をいただくことも多いが、訪問終えて一息ついていると自治

会館に電話が入った。「要支援者訪問、お待ちしていたのに何で来られないのですか」・・慌てて名簿を確認するが、その方のお名前はない。要支援者名簿と言っても民生委員独自の名簿もあれば、地域包括の名簿もあり、それぞれ位置づけも微妙に異なる。各家庭の事情も違うので一緒にたにして回ることも、プライバシーの観点からも当然出来ない。事前にもっと検証したうえで伺うべきか、課題が残った。

(田園調布一丁目東自治会 稲垣 芳隆)

田園中吹奏楽部&クレフ・プラス・クワイヤ ジョイントミニコンサート



田園調布中学校の部員に混じって、生徒の母親も参加 (写真:田園中PTA)

「えっ、中止なのー？」一 大田区子どもガーデンパーティーを翌日に控えた4月29日。「雨天中止」を知らされた時です。

出演予定の田園調布中学校の吹奏楽部の生徒達は、コロナ禍でも猛練習をしてきました。その成果が披露できるよう学校関係者が力を合わせて、保護者をゲストとして急遽ミニコンサートの開催にこぎつけました(田園中



ジャズのナンバーでは各パートがスタンドプレー

の音楽室にて)。

木管楽器が多い田園中と金管楽器主体の楽団クレフ・プラス・クワイヤ*とのジョイントです。

演奏種目は、ガーデンパーティーで予定していた6曲です。

生徒たちの元気なパワーに、ぐずついた空模様にもかかわらずゲスト達は、明るく晴々とした気持ちになりました。

生徒たちに感謝です。

(編集委員 出口清孝)

*クレフ・プラス・クワイヤ:

1994年に結成した金管アンサンブル。現在は都内在住のメンバー12名で活動。クレフ CLEF はト音記号等の総称、プラス BRASS は金管楽器、クワイヤ CHOIR は聖歌隊(合唱)の意味。

4月23日選挙で初当選 鈴木 晶雅 新区長

田園調布地区の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

「魅力と活力に満ち、区民が住み続けたい大田区」の未来を願うこれまでの取り組みを基に、「笑顔と温かさあふれる大田区政」をめざしてまいります。



のまちづくりを力強く進めていくことが、より魅力的な大田区へとつながる生命線であるといっても過言ではありません。

JR・東急蒲田駅から京急蒲田駅間の約800mが鉄道で結ばれることで、区内の東西移動が便利になり、併せて沿線まちづくりを進めることで、沿線地域、ひいては大田区全体の活性化につながります。まずは、京急蒲田までの第1期整備に注力して取り組みます。

新空港線の効果は大田区のみならず東京圏全体に波及してい